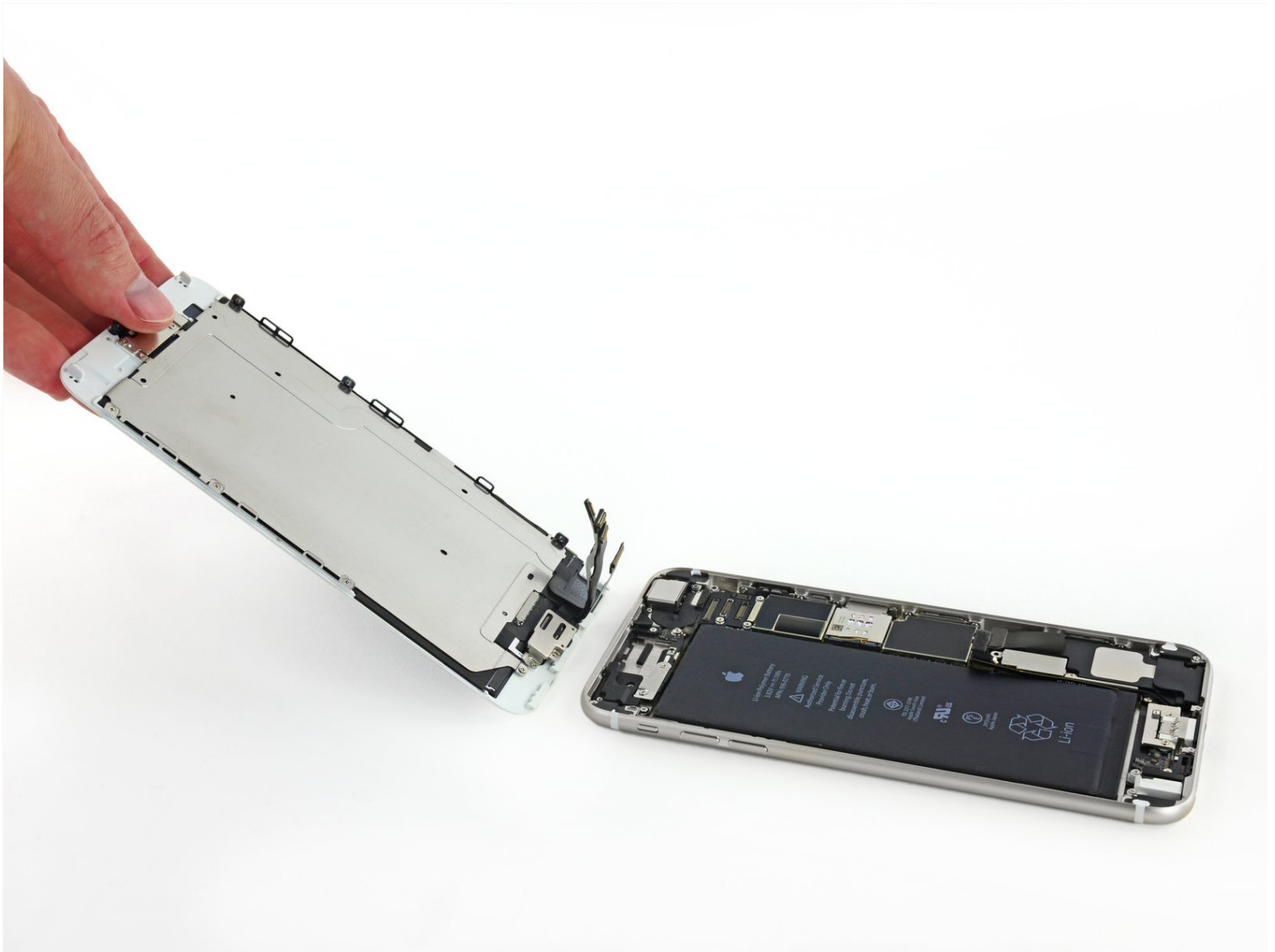




iPhone 6 Plusのフロントパネルアセンブリの交換

必要条件のみ

作成者: Walter Galan



はじめに

必要条件のみ

🔧 ツール:

P2 Pentalobe Screwdriver iPhone (1)

iSlack (1)

Suction Handle (1)

iFixit Opening Tool (1)

Tweezers (1)

Phillips #000 Screwdriver (1)

⚙️ 部品:

iPhone 6 Plus LCD and Digitizer (1)

手順 1 — フロントパネルアセンブリ



- シングルタイプの吸盤カップを使って、フロントパネルを引き上げます。
- 吸盤カップをホームボタン上のスクリーンに押し当てます。
- ① カップがスクリーンにしっかりと固定しているか確認します。
- ① ディスプレイの亀裂の程度がひどい場合、吸盤カップがしっかりと装着するために、[透明な梱包テープを表面に貼ってください](#)。もしくは吸盤カップの代わりに、強力テープを使用できます。それでも上手くいかない場合は、壊れたスクリーン上に強力ボンドをつけた吸盤カップを付けて固定してください。

手順 2



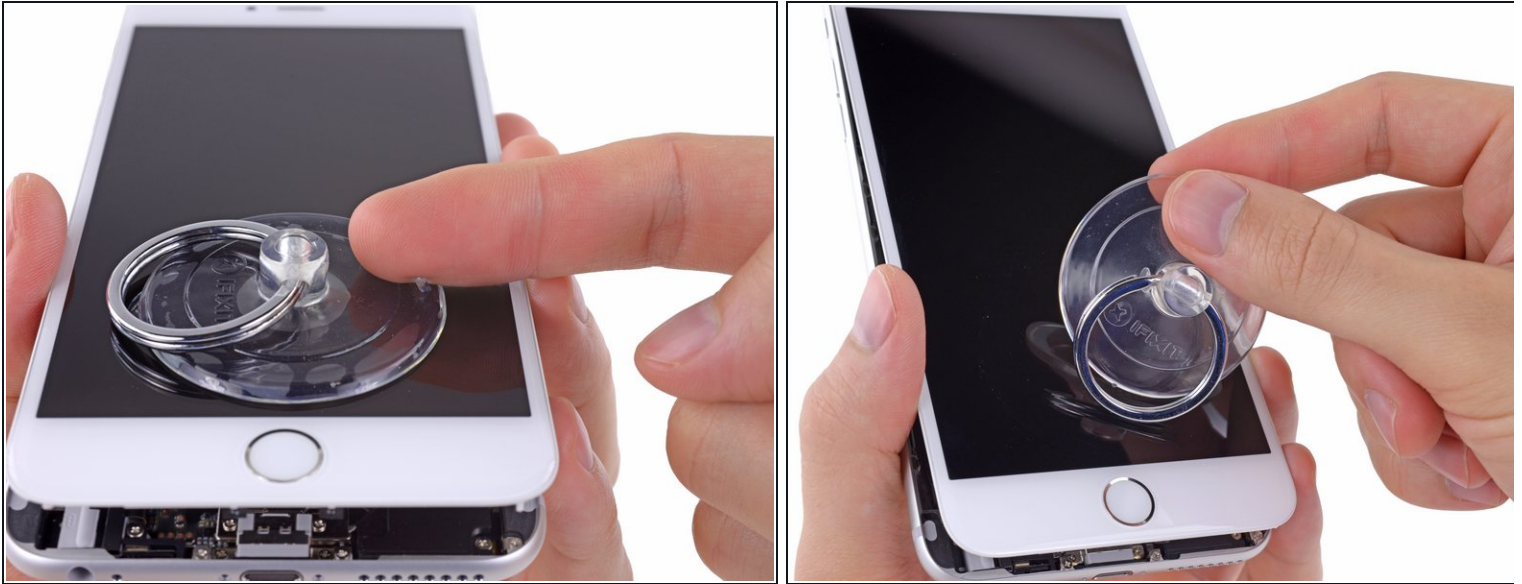
- 片手で iPhone を押さえながら、吸盤カップを引き上げて、ゆっくりとリアケースからフロントパネルアセンブリを離します。

⚠ 時間をかけてゆっくりと、同じ強さ加減で作業を進めます。他のデバイスに比べてより強固に接着されています。

- プラスチックの開口ツールを使って隙間に差し込み、リアケースからディスプレイアセンブリを丁寧にこじ開け、吸盤カップで持ち上げます。

- ① フロントパネルアセンブリをリアケースに固定させているクリップがいくつかあります。吸盤カップとプラスチック製開口ツールの両方を使いながら、フロントパネルアセンブリを外してください。

手順 3



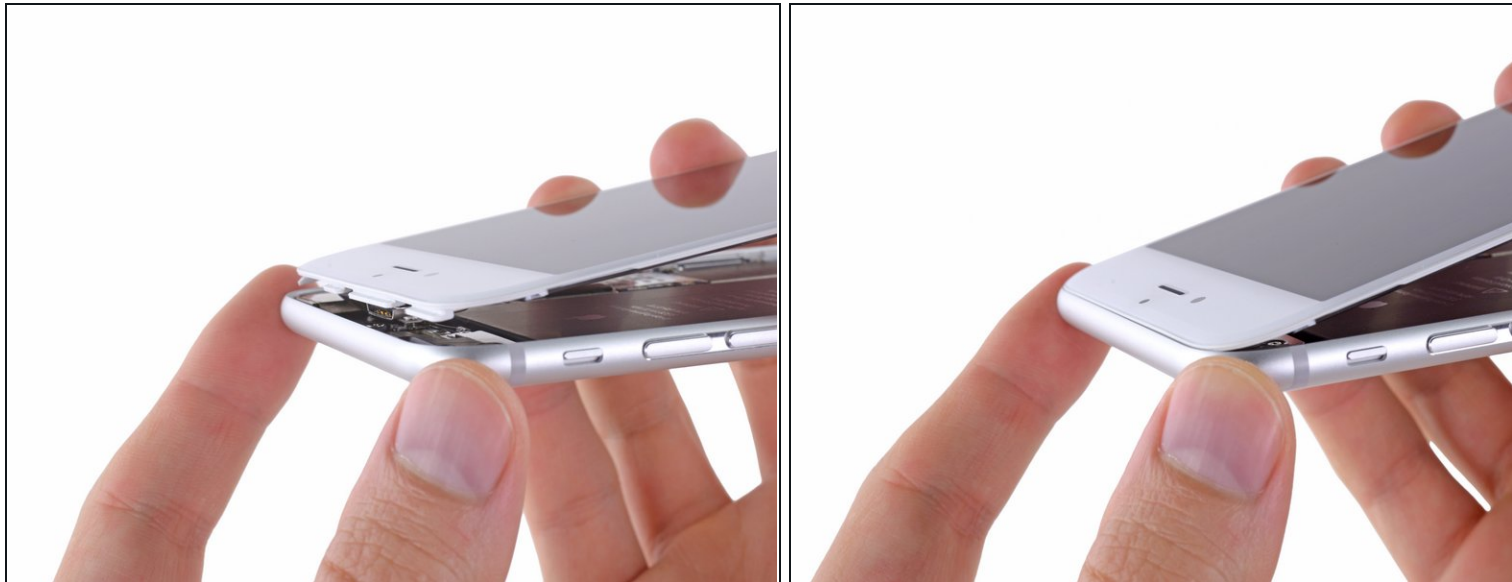
- 吸盤カップ中央のグリップを持ち上げて、吸引力を緩めます。
- 吸盤カップをディスプレイアセンブリから取り外します。

手順 4



- 本体上部先端を蝶番にして、背面ケースからフロントパネルアセンブリのホームボタン端を引き上げます。
- 約90度の角度でディスプレイを開け、後ろに立て掛けて固定できる衝立を置きます。
 - ゴムバンドでディスプレイと衝立を留めて動かないようにします。これはディスプレイケーブルがアクシデントで引き伸ばされるのを防ぐためです。
- ❗ 急ぎの場合は未開封の飲料用缶を使用できます。

手順 5



- ① フロントパネル上部に留められた幾つかのクリップを蝶番のようにして、本をめくるようにフロントパネルアセンブリを開きます。
- ☑ 再組み立ての際は、クリップが背面ケース上部端のちょうど真下になるように配置します。それからフロントパネル上部先端と背面ケース上部先端が重なるまで上方にスライドします。

手順 6



- 次のプラスネジをバッテリーコネクターブラケットから外します。
 - 2.3 mm プラスネジ ー1本
 - 3.1 mm プラスネジー1本

手順 7



- iPhoneからメタル製バッテリーコネクタブラケットを取り出します。

手順 8



- 爪先もしくは開口ツールの先端を使って、基板上のソケットからバッテリーコネクタの接続を外します。

⚠ バッテリーコネクタのみにツールを差し込んで持ち上げてください。基板のソケットに接触しないでください。コネクタ全体を破損してしまうことがあります。

手順 9



- フロントパネルアセンブリーのケーブルブラケットに留められたネジを外します。

- 1.2 mm ネジ—3本

- 1.5 mm ネジ—1本

- 2.9 mm ネジ—1本

⚠ 絶対に赤い丸印のネジ穴に長いネジを差し込まないでください。基板にダメージを与えてしまいます。

手順 10



- 基板からフロントパネルアセンブリーのケーブルブラケットを取り外します。

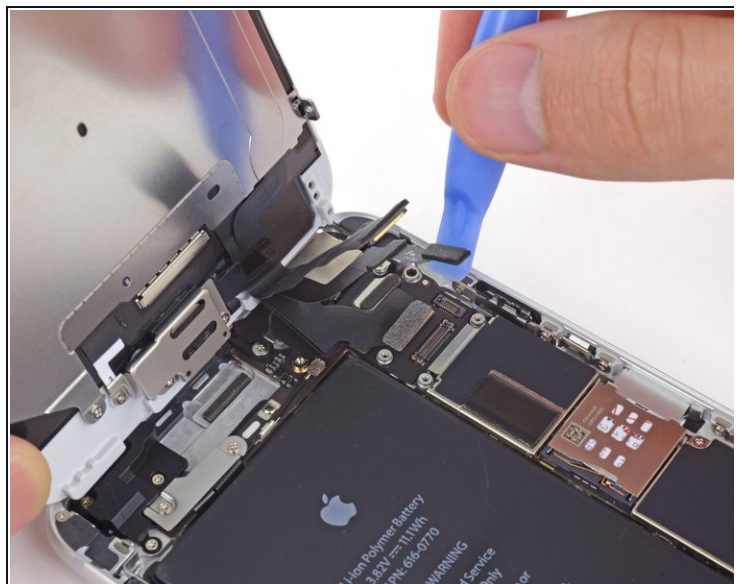
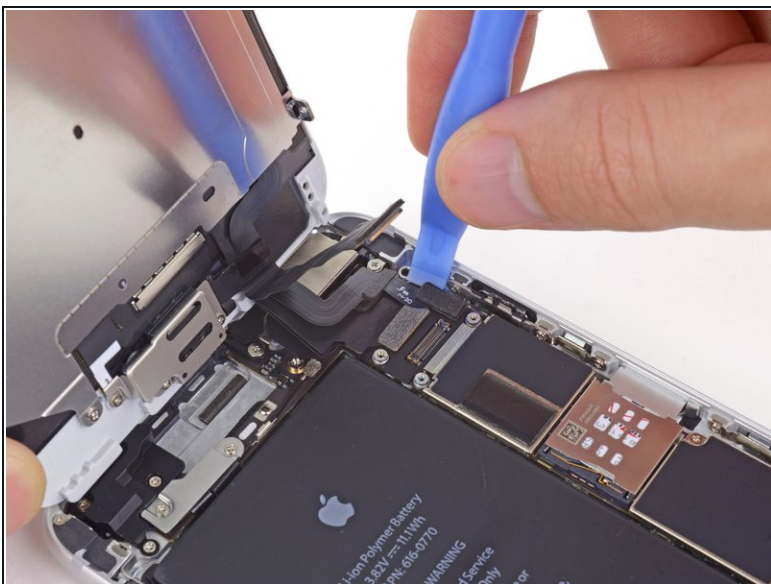
手順 11



⚠ 次の4つの手順ではケーブルコネクタのみこじ開けます。基板上のケーブルコネクタ用ソケットには接触しないでください。

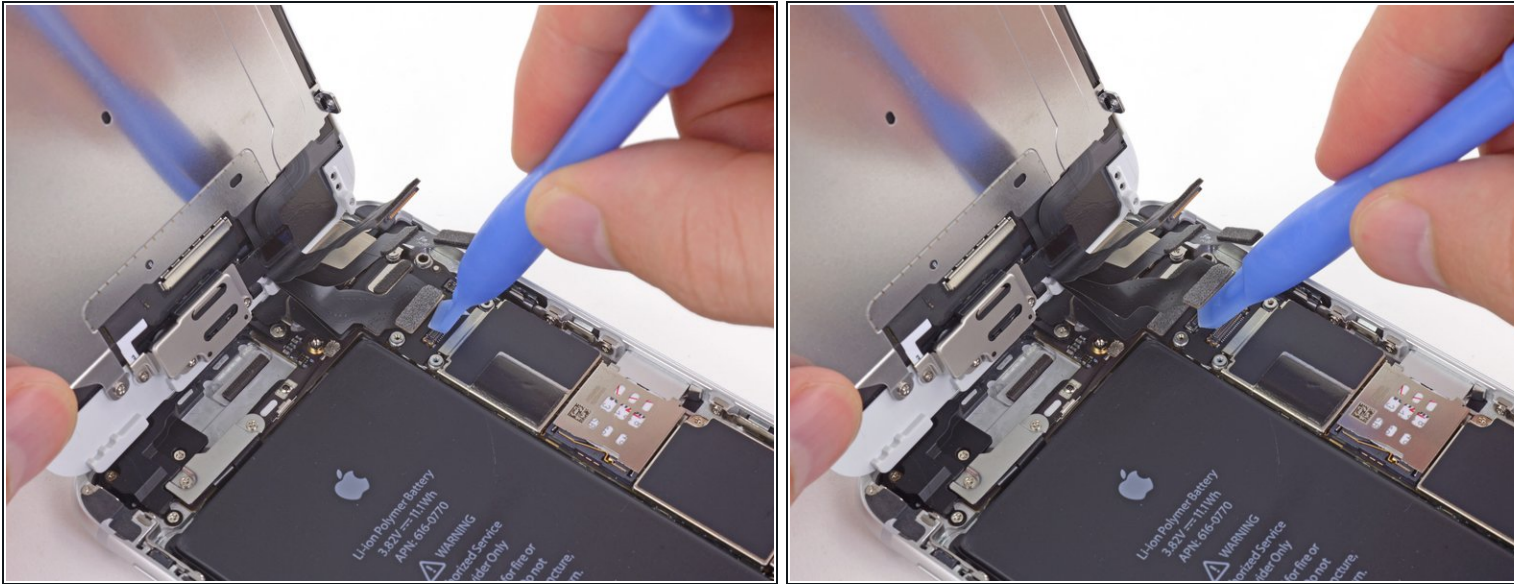
- フロントパネルを固定したまま、爪先もしくは開口ツールの先端を使って、正面カメラとイヤピースピーカーのコネクタの接続を外します。

手順 12



- ホームボタンケーブルコネクタの接続を外します。

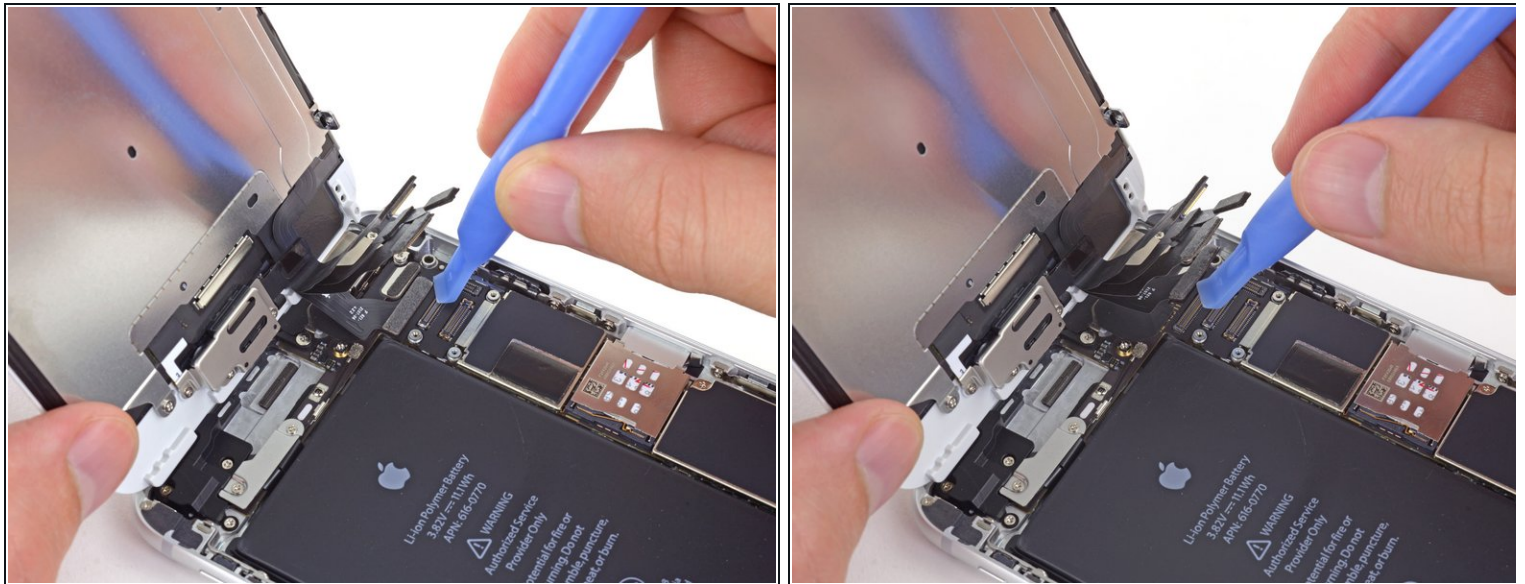
手順 13



⚠ この手順でケーブルの接続を外したり、再接続する前に、バッテリーの接続が外れているか必ず確認してください。

- プラスチックの開口ツールを使って、ディスプレイデータのケーブルコネクタの接続を外します。
- ☑ デバイスを再組み立てする際は、本体ディスプレイのデータケーブルがコネクタから飛び出すことがあります。これは電源スイッチを入れた時、黒い画面に白い線が表れる原因となります。この症状が現れた場合は一度ケーブルを再接続して、再起動してください。電話を再起動する一番ベストな方法は、バッテリーコネクタの接続を切ってから再び再接続します。

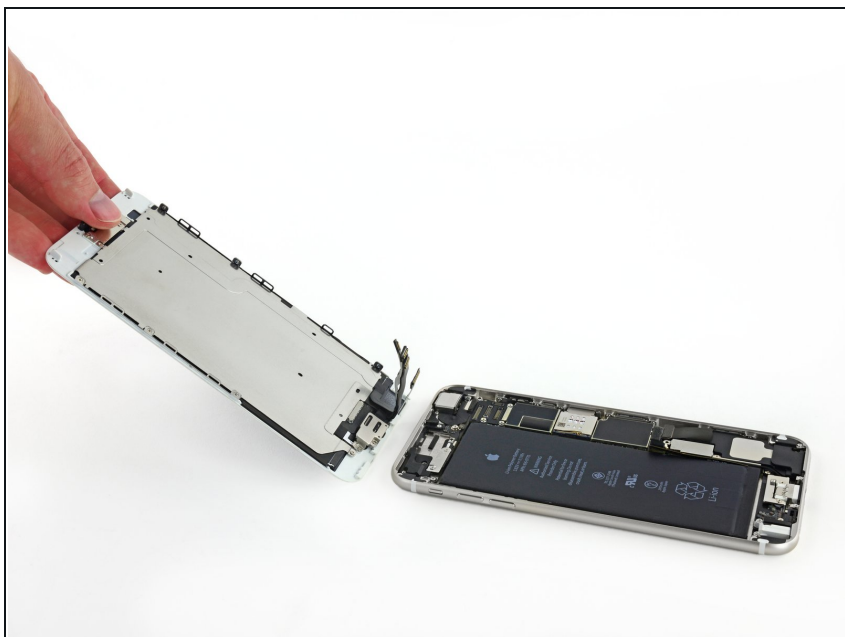
手順 14



- 最後に、デジタライザーケーブルコネクタの接続を外します。

★ デジタイザーケーブルを再接続する際は、コネクタの中央部分を押さないでください。コネクタの端一方を押してから、もう片方押し込みます。コネクタの中央を押してしまうと、コンポーネントを曲げてしまい、デジタイザーにダメージを与えてしまうことがあります。

手順 15



- リアケースからフロントパネルアセンブリを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。